

那覇港だより

な は みなと

令和6年（2024年）3月 第29号

目 次

【那覇港トピックス】

みなとまちづくりワークショップを開催しました！	1
那覇港海域環境保全マニュアル改定検討委員会（第1回）の開催について	2
那覇港における脱炭素化の取組	3
「沖縄大交易会 2023」にてPRブースを出展しました！	4
常勤副管理者によるポートセールス	5
大型クルーズ船 MSC ベリッシマによる本格的な那覇港発着クルーズの実施	6
令和5年度第21回那覇港利用促進協議会を開催しました	7
日本港湾団体連合会第57回通常総会への出席について	8
令和6年那覇港振興協議会 新年祝賀名刺交換会への出席について	9
那覇港湾内での不発弾処理について	10
令和6年度当初予算の概要	11

“みなとまちづくり”ワークショップを開催しました！

～那覇港みなとまちづくりマスタープラン～

那覇港管理組合では、平成 21 年度に市街地を含むウォーターフロントエリアの活性化を目的とした「那覇港みなとまちづくりマスタープラン」を策定し、那覇港の賑わいづくりに取り組んでいます。

今回、令和 5 年 3 月の那覇港港湾計画の改訂や那覇港を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、同マスタープランの改定に取り組んでおり、その一環として、地域住民や関連事業者、大学生によるワークショップを開催しました。

令和 5 年 12 月のワークショップでは、地域の方を中心に那覇港の強み・弱みについて話し合い、令和 6 年 2 月のワークショップでは、大学生が実際に那覇港エリアのまちあるきを行い、その後、みなとまちの活性化に向けた取組等について話し合われました。

<ワークショップでの主な意見>

○那覇港の課題

- ・食事やライブなど集まる所がなく、夜は寂しいエリア
- ・車がないといけない場所が多い一方、駐車場が少ない
- ・拠点がつながっておらず、連続性がない

○那覇港の魅力

- ・いゆまち、三重城、波之上宮などの拠点がある
- ・景観がよい(波之上宮、パルコ前の夕日)
- ・沖縄の玄関口(中心市街地、空港から近い)

○那覇港を活性化するアイデア

- ・案内誘導の充実
- ・拠点からのシャトルバス(クルーズバスからいゆまちなど)
- ・飲食店、キッチンカーなど、憩いの場の創出

<ワークショップの様子>



<まちあるきの様子>



那覇港海域環境保全マニュアル改定検討委員会 (第1回委員会)の開催について

那覇港管理組合では、平成18年に「那覇港（浦添ふ頭地区）港湾整備に伴う海域環境保全マニュアル」を策定し、那覇港港湾計画で浦添ふ頭地区に位置付けている「自然的環境を保全する区域」における環境の保全・活用・管理等の考え方について取りまとめており、港湾整備に際しての指針として活用されています。

本マニュアルは策定してから20年近くが経過し社会環境・自然環境の状況が変化していること、及び令和5年3月の那覇港港湾計画の改訂などを契機として、今年度から本マニュアルの改定に向けて取り組んでいるところであり、令和6年2月に「第1回那覇港海域環境保全マニ

ュアル改定検討委員会」を開催し、改定版マニュアルの基本方針等について審議したところです。

マニュアル改定は令和6年度中を予定しており、引き続き改定に向けた取組を進めてまいります。



第1回委員会の様子（R6.2.14）

那覇港における脱炭素化の取組

～那覇港港湾脱炭素化推進協議会の設置～

那覇港管理組合では、2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けた取組を推進することとしており、その一環として、那覇港港湾脱炭素化推進計画の策定に向けた検討を進めているところです。

この計画をより実効性あるものとするため、港湾関係者等の意見や取組を反映させる場として「那覇港港湾脱炭素化推進協議会」を設置し、令和5年7月の第1回協議会では計画作成の進め方等について、令和6年3月の第2回協議会では、那覇港のCO2削減目標等について協議を行いました。

計画策定は令和6年度中を予定しており、引き続き脱炭素化に向けた取組を進めてまいります。



第1回協議会の様子 (R5.7.12)



第2回協議会の様子 (R6.3.15)

「沖縄大交易会2023」でPRブースを出展しました！

令和5年11月16、17日に沖縄コンベンションセンターで開催された「沖縄大交易会2023」へ、那覇港管理組合・那覇港振興協議会・那覇国際コンテナターミナル(株)・(株)那覇港総合物流センターの那覇港に関する4者合同でPRブースを出展しました。

商談会には、2日間でサプライヤー241社、バイヤー219社、PRブース26社が参加しました。

那覇港管理組合からは、那覇港港湾施設の概要及びサービス、航路情報、支援制度等の紹介を行い、PRブースを訪れた企業等(20数社)からは、海外輸送に向けて那覇港が実施する支援制度の活用を検討したいという声や、コンテナターミナル及び物流センターの施設やサービス等に関する質問など、活発な意見交換を行いました。

那覇港管理組合では、引き続き関係機関と連携し、那覇港の利用促進に向け取り組んで参ります。

※沖縄大交易会とは・・・

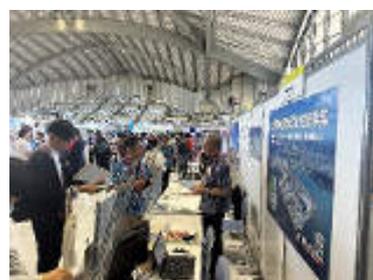
沖縄の国際物流拠点化(国際物流ハブ化)を促進することにより、日本全国の特産品等の海外販路拡大に資することを目的とした日本最大級の「食」がテーマの国際食品商談会のこと。



(4者合同のPRブース)



(会場全体の様子)



(意見交換の様子)

常勤副管理者によるポートセールス

那覇港における外貨貨物の増大に向け、那覇国際コンテナターミナル(株)と連携し、海外の関係機関や県外の企業へ直接訪問するポートセールスを行いました。

令和5年6月にパートナーシップ港である台湾港務株式会社(TIPC)および沖縄県台北事務所を訪問し、コロナ禍後の近況報告、那覇港における貨物の状況、那覇港港湾計画改訂などについて説明し意見交換するとともに、高雄港および基隆港の港湾施設を視察しました。

令和5年9月に東京、令和6年2月に愛媛の船社等を訪問し、那覇港輸送効率化支援事業など外貨貨物の増大に向けた取り組みを説明するとともに、8月に襲来した台風6号が沖縄の物流に与えた影響、航路の維持や拡大の可能性などについて率直な意見交換を行いました。

ポートセールスにより把握した意見やニーズは管理運営の改善に生かし、那覇港の外貨貨物の増大へ繋げて参ります。



台湾港務株式会社(TIPC)



沖縄県台北事務所



基隆港視察



県外の船社等訪問の様子

大型クルーズ船「MSCベリッシマ」による本格的な那覇港発着クルーズの実施

令和6年1月から3月にかけて、那覇港第2クルーズバースで「MSCベリッシマ」による外国船では初めてとなる本格的な那覇港発着クルーズが実施されています。

発着クルーズは寄港型クルーズに比べ乗船客の県内滞在期間が長くなることを見込まれるため、より高い経済効果が期待されます。また、那覇港発着クルーズということで多くの県民も利用出来るため、クルーズ観光や那覇港をより身近に感じていただく良い機会になると期待しております。

那覇港管理組合では、那覇港発着となるフライ&クルーズやラグジュアリークラスのクルーズ船など多様なクルーズの寄港増を目指し、引き続き沖縄県観光部局等と連携し取組を進めてまいります。



MSCベリッシマ寄港の様子



那覇港発着クルーズ初就航セレモニーの様子

令和5年度第21回那覇港利用促進協議会を開催しました。

那覇港管理組合では、令和5年度第21回那覇港利用促進協議会(会長:宮城茂(琉球海運(株)代表取締役社長))を令和6年1月12日(金)に沖縄県男女共同参画センター「ているる」において、コロナ禍を経て4年ぶりに対面で開催いたしました。

「那覇港利用促進協議会」は使いやすい那覇港づくりに取り組むことを目的とし、行政機関、港湾利用者、港湾サービス提供者及び港湾関係者の44団体で組織されています。

今回の協議会では、那覇港管理組合から「那覇港の脱炭素化に向けた取組について」「那覇港輸送効率化支援事業について」、沖縄総合事務局開発建設部より「港湾に関する手続等の電子化に向けた取組について」の事業報告が行われました。

引き続き行われた意見交換では、新港ふ頭14号岸壁の整備に伴う船舶交通の安全確保や、公民連携による港湾施設の賑わい創出、港湾施設の安全対策について協議が行われました。

那覇港管理組合では、今後も那覇港の利用促進に向けた課題について、関係者と調整を行いながら取り組んで参りたいと考えております。



(会議の様子)

日本港湾振興団体連合会第57回通常総会への出席について

令和5年10月3日に「日本港湾振興団体連合会第57回通常総会」が開催されました。

日本港湾振興団体連合会は、全国の港湾管理者、港湾振興会等、計86団体からなる組織です。

当連合会の総会の沖縄県での開催は、平成23年に那覇市で開催されて以来、12年ぶりの開催となりました。

当日は、通常の理事会や総会の他、記念講演会や交流会も行われました。

那覇港管理組合からは常勤副管理者をはじめ、多数の幹部職員が出席し、常勤副管理者が総会にて来賓の挨拶をさせていただきました。

10月4日には、全国からお越しの港湾関係者の方々を那覇港視察へご案内し、那覇港管理組合の職員が、那覇クルーズターミナル、第2クルーズバース、那覇港総合物流センターについて、施設の見学とそれぞれの役割や機能等の説明を致しました。



大脇会長代理の挨拶（総会にて）



那覇港振興協議会 宮城茂会長の歓迎の挨拶（総会にて）



那覇港管理組合 照屋常勤副管理者の来賓挨拶（総会にて）



沖縄経済同友会 代表幹事 瀧辺美紀氏による講演の様子



沖縄県立芸術大学 名誉教授 安里進氏による講演の様子



交流会の様子

令和6年那覇港振興協議会 新年祝賀名刺交換会への出席について

令和6年1月11日に「令和6年那覇港振興協議会 新年祝賀名刺交換会」が開催されました。

那覇港振興協議会は那覇港の発展に寄与することを目的に、海運会社や関係公共団体等、計36団体からなる組織です。

コロナ禍を経て、4年ぶりの開催となった新年祝賀名刺交換会には、那覇港の利用者である海運会社や関係者、那覇港管理組合議会議長をはじめとした那覇港管理組合議員の出席がありました。那覇港管理組合からは常勤副管理者をはじめ、多数の幹部職員が出席し、那覇港の管理者である那覇港管理組合玉城デニー管理者の挨拶（代読）がありました。

那覇港管理組合は、多くの港湾関連事業者や行政機関、港湾利用者の皆様と連携を図りながら那覇港の整備、管理、運営に取り組んでまいります。



那覇港振興協議会 宮城 茂 会長の挨拶



会場の様子



那覇港管理組合 照屋常勤副管理者の挨拶



那覇港管理組合議会議長 島尻 謙 議長の挨拶

那覇港湾内での不発弾処理について

那覇港内の各種工事現場で複数の不発弾が見つかり、令和5年12月25日と令和6年1月26日に、那覇新港ふ頭10号岸壁沖合約700mで処理されました。

当日は、海上自衛隊沖繩基地隊、那覇海上保安部、沖縄県、那覇港管理組合、那覇警察署、浦添警察署、浦添市、那覇市からなる不発弾処理現地対策本部が設置され、処理現場から半径300mは航行・停泊禁止、半径3,000m以内は潜水・遊泳禁止の措置がとられました。

那覇港管理組合は、港湾関係事業者への事前広報及び周辺沿岸の陸上警戒にあたりました。



令和6年度当初予算の概要

(総務部 総務課)

《 一般会計 》

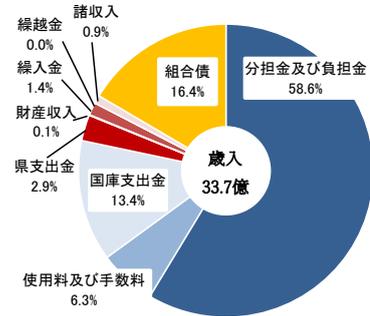
一般会計の令和6年度当初予算額は、歳入歳出それぞれ総額33億7,315万円となっており、前年度と比較すると7,999万円(2.4%)の増となっています。

歳入

(単位:千円)

予算科目(款)	令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	増減額
分担金及び負担金	1,978,174	1,959,364	18,810
使用料及び手数料	212,234	218,088	△ 5,854
国庫支出金	450,800	487,500	△ 36,700
県支出金	96,936	90,958	5,978
財産収入	2,201	2,201	0
繰入金	46,572	66,104	△ 19,532
繰越金	1	1	0
諸収入	31,441	30,047	1,394
組合債	554,800	438,900	115,900
歳入総額	3,373,159	3,293,163	79,996

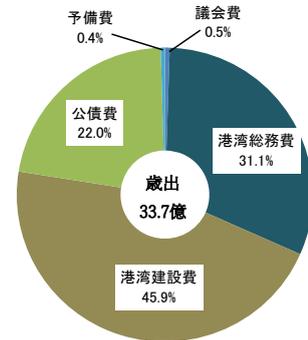
令和6年度当初予算



歳出

(単位:千円)

予算科目(款)	令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	増減額
議会費	17,327	15,637	1,690
港湾総務費	1,049,287	1,012,655	36,632
港湾建設費	1,548,493	1,483,773	64,720
公債費	743,052	766,098	△ 23,046
予備費	15,000	15,000	0
歳出総額	3,373,159	3,293,163	79,996



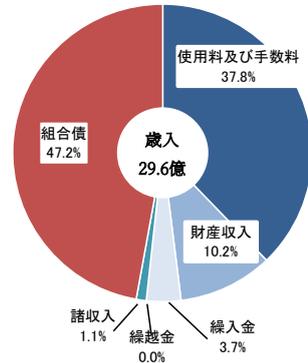
《 特別会計 》

特別会計の令和6年度当初予算額は、歳入歳出それぞれ総額29億5,585万円となっており、前年度と比較すると2億5,736万円(9.5%)の増となっています。

歳入

(単位:千円)

予算科目(款)	令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	増減額
使用料及び手数料	1,117,806	1,095,649	22,157
財産収入	301,856	308,100	△ 6,244
繰入金	109,850	92,142	17,708
繰越金	1	52,000	△ 51,999
諸収入	31,945	32,606	△ 661
組合債	1,394,400	1,118,000	276,400
歳入総額	2,955,858	2,698,497	257,361



歳出

(単位:千円)

予算科目(款)	令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	増減額
港湾総務費	790,833	761,275	29,558
港湾建設費	1,302,725	1,014,237	288,488
公債費	852,300	912,985	△ 60,685
予備費	10,000	10,000	0
歳出総額	2,955,858	2,698,497	257,361

